

第3回 麻雀大会 基本ルール

■基本ルール

- 場所（席順）は各卓で決定
- メンバーチェンジは半荘終了のタイミングで可能
- 25000点、30000点返し
- 馬の設定は無し
- 嘉いタンあり、後づけあり
- 嘉い替えなし
- 一発、裏ドラ、槓ドラあり
- ノーテンは場に3000点
- 赤ドラあり
- 人和は倍満とする
- リーチ後の取り消し不可
- 30符4翻は満貫に切り上げず、子7,700点、親11,600点とする
- 親がノーテンの場合は流局、全員がノーテンの場合には親流れなし
- オーラス流局で親が聴牌の時、聴牌止めはできない
- 焼き鳥なし、箱下あり（ドボンなし）
- 多牌（ターハイ）、少牌（ショーハイ）含むチョンボは発覚した時点で打ち切り、マンガン払い
- 半荘時間が1時間20分を経過した時点で新しい局面に入らない（時間制限）
- 頭ハネではなく、ダブロン有効、トリロンは流局とします。ダブロンとなったときにリーチ棒が場にあった場合（供託）は、放铳した方からみて反時計回りで一番近い方が獲得となります。
- 5本場の場合の2翻縛りはありません
- 全員が30000点以下でも西入はしません
- オーラス親の2着以下のあがりやめはできません
- 3人麻雀の卓が存在した場合、協会交流委員会チーム+αが参加します。

半荘終了ごとに、集計用紙記入、プレーヤー全員で点数のご確認をお願いします。